

行財政・働き方改革特別委員会

- 1 開催日時 平成30年8月7日（火） 9時59分～11時46分
- 2 開催場所 第三委員会室
- 3 説明員 総務部長、人事委員会事務局長および関係職員

4 議事の概要

(1) 財政の健全化に向けた取組について

委員からは、一般会計だけでなく特別会計もすべて視野に入れ、聖域なく財政の健全化に向けて取り組むべきである、びわ湖ホールの大規模改修事業が計上されているが、財政の厳しいときなので使えるものはなるべく活用するなど、県民目線で検討する必要がある、などの意見が出された。

(2) 次期「滋賀県行政経営方針」中間まとめについて

組織体制の方向性としては、人口減少やICTの進展等に対応したスリムで柔軟な組織としているが、行政需要に見合う定員の考え方が必要ではないか、市町への権限移譲については、受ける意思があっても体制上困難な市町があるので、人的な支援などフォローも含めた提案をされたい、などの意見が出された。

(3) 公共施設等マネジメントの取組状況について

(4) 時間外勤務に係る調査について

日々雇用の職員を適宜雇用し、特に県庁退職者の方に御理解、御活躍をいただき、職員全体の負担を減らすことが重要ではないか、上司と部下や職員間の対話を通じて業務の削減に取り組むとされているが、トップダウンによる業務の削減が必要ではないか、などの意見が出された。



委員会に配付された資料

- 1 財政の健全化に向けた取組について
- 2-1 次期「滋賀県行政経営方針」中間まとめ（案）
- 2-2 第3回 行政経営改革委員会の概要について
- 3 公共施設等マネジメントの取組状況（平成29年度）について
- 4-1 時間外勤務に係る調査について
- 4-2 平成30年度 時間外勤務等従事状況（4月～6月分）